

第6学年 図画工作科授業実践事例

1. 活動の指針（活動を通して育てたい力）

bーふくらむ思い

感じたことや想像したことなどを形や色で思いのままに表す活動を楽しみ、より心地よいもの、美しいものへと新たな思いをふくらませながら表すことを大切にしていく。

2. 題材名 「私の未来 ～夢や希望をデザインしよう～」 （絵に表す）－8時間扱い－



3. 活動の指針と題材の関わり

昨年担任にしているこのクラスの子どもたちは、子どもらしい素直さがあり、自分の気持ちをストレートに表す子がいる反面、友だちとの力関係によって自分の気持ちをなかなか表現しきれない子もいる。他の教科に比べ、図工が好きな子が多くいる。5年生のときに行った「もしもし、文字さん」の題材では、自分の名前(漢字やひらがな)を変化させ、オリジナリティーあふれる線やかたち、色を発見しながら、楽しんで取り組むことができた。しかし、6年の初めに取り組んだ「わたしたちの自然」では、目で見ただ地域のイメージと自分の表現にギャップを感じ、表現する意欲をなくしてしまった子がいたり、作品を早く仕上げてしまいたいという気持ちからか、色を乱雑にぬってしまう子がいたりした。

そこで、本題材では、自分自身の未来への夢や希望、願いについて考え、それを表現できる具体的な対象物を絵で表現していきたいと考えた。

そして、対象物を、その物のかたちとして表すだけでなく、基本のかたちとしてとらえ、そのかたちを変形させたり、デフォルメしたりして表現することで、デザイン的な要素を含んだ絵にし、かっこよさや美しさ、洒落た感じで表現する楽しさを感じてほしいと考えている。また、そのような表現であれば、子どもたちも、見た目のイメージと自分の表現にあまりギャップを感じず、のびのびと表現でき、意欲を持って取り組めるだろうと思う。

この題材でも、イメージがなかなか決まらずに悩む児童がいると思われる。だから、自分自身の未来への夢や希望、願いにむき合わせる時間をしっかりと確保したり、イメージマップを活用したりして、発想をふくらませられるようにしていきたいと考える。また、自分の表現方法について悩んでいる児童に対しては、「変形する」「くり返す」「色を変える」などの表現したい物のかたちをデザイン化する技法と出あわせることによって、自分の思いをいろいろと工夫しながら表現してほしいと願っている。

[共通事項]

- ア 自分の感覚や活動を通して、形や色、動きや奥行きなどの造形的な特徴を捉えること。
- イ 形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつこと。

4. イメージにせまるための具体的な手だて

(1) 視点1「思いをふくらませる」

- 自分の未来についてのイメージが広がるよう、「私の未来」という言葉をキーワードに、総合的な学習の時間や道徳の単元と絡めながら、自分自身を見つめ夢や希望について考える時間を十分に確保できるようにしていきたい。そして、イメージマップを活用し、「夢・希望」や「なりたい自分の姿」についてイメージしたことを文章や言葉でかき、自分の未来をイメージした形を見つけられるようにしたいと思う。
- 再現的な方法で表現することに苦手意識をもっている子もいるので、イメージしたことを具体物(形)としてそのままストレートに表す絵ではなく、そこにかっこよさや美しさ・おもしろさなど、その具体物(形)をしゃれた方法で表した絵にするように投げかけたいと考える。そこで、同じ形をモチーフにしているが表現の仕方が違う参考作品を用意し、表現方法は、再現的な方法以外にも、いろいろな方法があるという安心感をもたせ、表現への意欲、発想の広がりを高めたいと思う。
- 作業中も友だちの作品のよさやおもしろさ、美しさなどについて感じたこと、気づいたことを互いに話し合える場を設けたいと考える。互いの作品を鑑賞することで、新たな表現方法を見つけたり、自分の表現をふりかえったりするなどして、作業中でも発想への広がりをもたせていきたい。


(2) 視点2「思いをかたちにする」

- 「私の未来」をイメージしたもの(具体物の形)を「くり返す」「変形する」「色を変える」など、作品づくりのヒントとなる技法を用意し、洒落た感じで表す方法やありきたりでない構図のとり方などに着目できるようにしたいと考える。イメージしたもの(具体物の形)を当たり前でないひねった向きや角度で切り取ったり、クローズアップしたり、くり返したり、変形したりするなど、デザインの技法をもとにしながらいろいろな構図を試し、自分なりの表し方を考えてほしいと思う。
- イメージしたもの(具体物の形)を表現する際に、色にも着目できるようにしたいと考える。色によって作品の雰囲気が変わることに気づかせ、今までにない色づかいに挑戦したり、色の重ね方にこだわりをもったりと、一人一人が考えながら彩色できるようにしていきたい。また、既習した微妙な色合いまで水彩絵の具で表現できることを再確認するとともに、ヒントコーナーを設置し、色のたし算を表したものや水加減の違いがわかる見本などを用意しておきたい。そして、子どもたちの多様な表現の要望にこたえられるよう、ローラーやマーブリングなどの道具や材料を準備しておきたいと考える。

5. 題材のねらい

- 「私の未来」という言葉からイメージした形を、表現する技法や色の使い方によっていろいろと工夫しながらデザインし絵に表す。

6. 題材の評価規準 (重観点…◎)

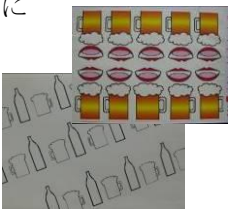
	造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
評価規準	○「私の未来」をイメージし、イメージしたことを形にして、いろいろな表現方法で表すことを楽しもうとしている。	◎イメージしたことから、自分が表したいと思った形を変形させたり、くり返したり、色を変えたりしながらイメージをふくらませ、いろいろな構想を立てながら自分の思いを深めることができる。	○今までに経験した描画方法や新しく学んだデザインの技法などを使い、自分なりのカッコよさや美しさ、おもしろさにこだわりのりながら表現することができる。	○友だちや自分の作品の表現意図や工夫した点に気づくことができる。 

7. 準備

《児童》鉛筆 絵の具 カラーペン クレヨン はさみ など

《教師》画用紙 色画用紙 カーボン紙 トレーシングペーパー ポスターカラー ローラー マーブリングなど

8. 指導と評価計画 (8時間扱い)

時間	○活動内容 ☆★予想される子どもの姿	◆教師の働きかけ 【評価規準】…評価方法
一次90分	<p style="text-align: center;">「私の未来」をイメージし、絵で表そう</p> <p>○参考作品を見ながら、表現のおもしろさに気づく。 ☆同じテーマだが、表現方法が違うことを知る。 ・「グラス(ジョッキ)がいろんな形に変化している絵だな。」 ・「同じグラス(ジョッキ)が並んでいるけど、色がみんな違うな。」 </p> <p>○自分の未来を想像し、イメージマップをつくる。 ☆自分の「夢・希望・未来」などについて想像し、イ</p>	<p>◆この題材のねらいを伝える。 ・「私の未来」をイメージし、絵に表す。 ・イメージしたものの形をありきたりにせず、美しさやカッコよさなどにこだわって表現する。</p> <p>◆同じモチーフでかいた参考作品だということを伝え、表現の仕方によって、違う作品がつけられることを伝える。</p> <p>◆「私の未来」という言葉から思いつくものをたくさんイメージマップにかくように伝える。</p> <p>◆総合や道徳などのノートやメモを参考にするように伝える。</p>

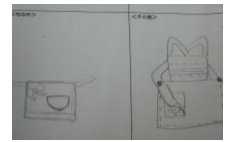
メージマップづくりをしている。

- ・自分の夢が野球選手なので、「野球」という言葉からイメージするものをイメージマップにかいている。
- ・「優しい人になりたい」という思いから、「優しい」をキーワードにイメージマップをつくっている。
- ★自分の「夢・希望・未来」について想像できず、ぼんやりしている。
- ・イメージする言葉が浮かばない。
- ・イメージする言葉が少しか、かけない。

- 自分の考えたイメージマップの言葉や文章から、イメージにあったもの(具体物の形)を選び、イメージしたもののいろいろな形をかく。
- ・野球選手というイメージから、グローブを選び、いろいろな方向からグローブをかいている。
- ・「優しい人になりたい」というイメージから、ハートを選び、ハートに手の形を組み合わせてかいている。
- ★イメージマップなどから未来をイメージしたものを選ぶことができない。
- ・「たくさんありすぎて、どんな物がいいか決められない。」
- ・「選んだ物をどうやってかいたらいいかわからないよ。」



- 選んだイメージの形をもとに、どのようにアレンジし、構成するかを考え、アイデアスケッチをたくさんかく。
- ☆いろいろと発想し、たくさんアイデアスケッチをかいている。
- ・「グローブの形を上下や左右の線対称にして、かいてもおもしろいかな。」
- ・「手を曲線でかいたのと直線でかいたのと二つ組み合わせてみたらどうだろう。」
- ★表したいイメージの形はあるが、どのように構成してよかわからない。
- ・「将棋にしたけど、どうやってアレンジすればいいかわからないな。」
- ★構図が決められず、なかなかかき始められない。
- ・「ケーキの形をどんな風に変えればいいのかかわからないな。」



- ◆大きさに考えずに、中学生になってやってみたいことなど、身近なところで考えられるよう、児童と対話する。
- ◆一人では、思い浮かばない場合は、友だちに相談してもよいことを伝える。
- ◆決めた具体物をありきたりの形にするのではなく、いろいろな方向から見たり、他のタイプの物にしたりするなどいろいろな形を考えてかくように伝える。
- ◆未来をイメージしたものの形を一つに決めず、他のイメージにつながる形をかいてよいことを伝える。
- ◆未来をイメージしたものを具現化できるよう、具体物を見ながらスケッチしたり、イラスト集などを参考したりするように促す。



【関】・・・活動・つぶやき

- ◆「くり返す」「変形する」「色を変える」などいろいろな方法を試しながら、アイデアスケッチをかくことを伝える。
- ◆友だちの作品を鑑賞し合う時間を設け、友だちのアイデアや作品からの刺激を受けられるような環境をつくる。
- ◆「私の未来」を伝える方法として、どの技法を使ってみたいかヒントコーナーで考えるよう話す。
- ◆未来をイメージしたものの形を、細長くしてみたり、左右対称にさせたり、ヒントコーナーや友だちの作品を参考にいろいろなアイデアスケッチをかくよう支援する。

【発】・・・発言・つぶやき・カード

<p>二 次 225 分</p>	<p style="text-align: center;">「私の未来」をデザインにこだわって、絵に表そう</p> <p>○アイディアスケッチをもとにデザインを考え、自分の気持ちや思いが伝わるように下絵に表していく。 ☆アイディアスケッチをもとに効果的なデザインを考えながら下絵をかいている。 ・「ケーキをくり返してみるのもいいな。一つだけ逆向きにしてみるのはどうだろう。」 ・「画用紙からはみ出したり、浮き上がらせたりしてみたら、かっこいいのができるかもしれないな。」</p> <p>★下絵が思い通りにかけず悩んでいる。また、効果的なデザインが思い浮かばずに悩んでいる。 ・下絵が大きくかけずに悩んでいる。 ・「カッコいいデザインの仕方がわからないよ。」</p> <p>○全体のバランスや、効果的な配色を考えながら作品を仕上げている。 ☆自分の思いにあった色合いを考えながら、こだわりをもって配色し、作品を仕上げている。 ・「グローブの形をくり返しているから、同じ系統の色を少しずつ変化させてぬってみよう。」 ・「直線や曲線で動きのある形にしたから、直線と曲線で色をぬり分けてみようかな。」</p> <p>★自分のかいた下絵をどんな色でぬったらよいか、また背景をどんな風にしたらよいかわからない。 ・「下絵はできたけど、何色でぬりたいのかイメージが浮かんでこないよ。」 ・「微妙な青色はどうしたらできるかな。」</p> <p>○自分の作品を見直し、全体のバランスを考えながら色をぬり直したり、背景のぬり方を工夫したりしてデザインにこだわって作品を仕上げる。 ☆自分の作品を遠くに置くなどして、じっくりと見直し、さらによりよい作品に仕上がるよう、手を加えていく。 ・「グローブの色が濃いから、背景の色は、薄い色にしよう。」</p>	<p>◆自分の思いが伝わるよう、かっこよさや美しさなどにこだわりをもって表現していくことを伝える。</p> <p>◆カーボン紙やトレーシングペーパーを用意し、いつでも使ってよいことを伝える。</p> <p>◆厚紙やダンボールなどを材料・用具コーナーに準備しておく。</p> <p>◆アイディアスケッチをもとにかくが、かくうちにアレンジが変わってもよいことを伝える。</p> <p>◆コピー機で拡大するなど一人一人の悩みに対応した支援をする。</p> <p>◆ヒントコーナーを参考にしたり、友だちの作品を参考にしたりするよう促す。</p> <p>◆下絵の全体のバランスを考え、配色を工夫するように支援する。</p> <p>◆自分の「私の未来」のイメージにあった色は何かをよく考えながら、こだわりをもって彩色するよう伝える。</p> <div data-bbox="1193 954 1406 1115" style="text-align: center;"> </div> <p>◆友だちの作品や意見を参考にするよう促すなど、一人一人の悩みに対応した支援をする。</p> <p>◆ヒントコーナーを参考に、自分のイメージにあった色を探すように伝える。</p> <p>◆既習したことを思い出すよう促し、水の量によっても色彩が変わることを伝える。</p> <p>◆こだわりをもって作品を完成できるよう、再度自分の作品を見直すよう伝える。</p> <div data-bbox="868 1473 1433 1541" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【技】・・・発言・作品・活動の様子</p> </div> <div data-bbox="879 1547 1091 1697" style="text-align: center;"> </div>
<p>三 次 45 分</p>	<p style="text-align: center;">みんなの作品を鑑賞し、デザインの高さや工夫を見つけよう</p> <p>○自分のテーマをデザインしたときの工夫などについて、工夫したことなどを作品カードにかく。 ☆自分のテーマのことやデザインの工夫について作品カードにかいている。 ☆友だちの作品のしゃれた感じやこだわりに気づき、楽しんで鑑賞している。</p> <p>◆できあがった作品を自由に見合い、それぞれの思ったことや考えたことを伝え合うような場を設定する。</p> <div data-bbox="868 1944 1433 2011" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【鑑】・・・発言・鑑賞カード</p> </div>	